

様式第2号(第6条関係)

協働事業に関する企画書

団体名 特定非営利活動法人 わが街さやまの防災ネットワーク

1 事業名	防災連絡協議会設置に向けてのコーディネート事業
2 事業の詳細	自然災害等の緊急時の防災・減災について、地域住民による防災連絡協議会の設置を計画し、横断的連帯の中核的役割を果たすことを目的とする。 はじめは、各地区にある個々の自主防災組織の交流を目的とする。
3 実施体制	特定非営利活動法人わが街さやまの防災ネットワークのメンバーとさやま市民大学「地域の防災リーダー養成学科」修了生が、スタッフとなり取り組む。
4 役割分担	【提案団体の役割】 会場確保から、開催に係る全ての企画・運営を担う。 個々の自主防災組織の交流と連携の役割を担う。
	【市の役割】 防災連絡協議会設置は、市民にとって重要なものであるため、団体と連携し、事業を推進する。
5 協働の効果	123自治会のうち94ある自主防災組織が平均的な知識を身に着けることができる。 個々の自主防災組織の横断的な連携をとることができる。
6 事業のアピールポイント	市が進める自主防災組織(自主防災会等)を縦軸にそれらを繋げる横系の役目を担う。 横断的な自主防災組織が設立されれば情報等共有することにより、共通認識が育まれ、大災害への対応が可能になる。 ※既存の自主防災組織を繋ぐことで、防災に対する横断的な対応が可能になり、防災意識の向上が全市的に図れる。